

市民防災の日 大防災訓練が行われました

問合せ 危機管理室

泉佐野市では、市民一人ひとりが様々な災害についての防災意識を高め、災害に対する備えを強化し、安全で安心なまちづくりを推進するため、平成28年度から毎年11月の第1日曜日を「市民防災の日」としています。今年度の「市民防災の日」となる11月3日(祝)には、南海トラフ巨大地震を想定した防災訓練が市内32カ所の避難所などで市内全域で行われました。その一部を写真で紹介いたします。



▲▶自主防災訓練
(長滝町の自主防災会)

▼日本赤十字社大阪支部による
応急手当の説明 (長坂小学校)



▼段ボールベッドの設営
(東佐野台自主防災会)



▲煙体験 (日根野小学校)



◀避難訓練
(東佐野台自主防災会)



◀親子防災教室
(日根野小学校)

訪日外国人旅行者避難誘導訓練も実施されました



府立佐野高等学校



りんくうタウン 駅構内



ユネスコ部が
校内を案内



塚本教授によるお話

今回の訓練では、昨年9月の台風の際に、多くの訪日外国人旅行者が泉佐野市内に滞留した経験を踏まえ、国際交流基金 関西国際センターの日本語研修5人に参加していただき、また大阪大学大学院 国際公共政策研究科の塚本俊也 特任教授(グローバル・リスク・ソリューションズ・センター副センター長)や府立佐野高等学校 ユネスコ部にもご協力いただき、訪日外国人旅行者を想定した避難誘導訓練が実施されました。



▲中川麻梨子さん

泉佐野市避難訓練コンサート

海上自衛隊東京音楽隊

「もしもコンサート中に大地震が発生したら…」そんな想定をもとに、コンサートホールでの避難訓練を体験していただくイベントで、泉佐野市出身の中川麻梨子さん（3等海曹）をボーカルに海上自衛隊 東京音楽隊の演奏と、災害時の対応方法や避難ルートの確認などを体験していただきます。

日時 来年1月18日(土) 午後4時30分～（開場：午後3時30分）
場所 エブノ泉の森 大ホール
定員 1,300人（応募多数の場合は抽選）



申込・問合せ 12月20日(金)（当日消印有効）
 までに官製の往復ハガキの往信用裏面に代表者の郵便番号・住所・氏名・連絡先（昼間連絡の取れる電話番号）、同伴者氏名（1人のみ・同伴者なしの場合は記入不要）を、返信用表面に代表者の郵便番号・住所・氏名を記入し、〒598-8550 泉佐野市役所 危機管理室内 避難訓練コンサート事務局へ

※返信はがきの裏面には何も記載しないでください。応募は1人1回のみ。当選者には、座席指定券を添付し返信しますので、当日は必ず当選シールが貼り付けされたハガキを持参し、受付に提示してください。（席番の指定は、主催者で行いますので御了承ください。）入場無料（入場券が必要）。未就学児の応募はご遠慮ください。小学生は要保護者同伴。記入いただいた個人情報、当イベントに関する連絡以外には使用しません。

防災士育成研修

地域の防災活動のリーダーを養成するため、NPO法人 日本防災士機構が認証する「防災士」資格取得のための講座を行います。受講料は市が全額負担します。（受講条件があります。）

日時 来年1月18日(土)・19日(日) 午前9時～午後6時（全2回）

※2日目に資格取得試験を行います。

対象 以下の全てに該当する人

- 防災士の資格取得後、市内の自主防災組織などで活動する
- 防災士の資格を取得した旨の情報を市長が市内の自主防災組織などに提供することに同意する（自主防災組織などへ提供する情報の内容は住所、氏名および電話番号とする）
- 平成31年1月1日以前から本市に住所を有している

定員 20人(先着順)

申込期日 12月5日(木)～13日(金)

問合せ先 危機管理室

※申込など詳しくは市ホームページをご覧ください。

被災地支援を行いました

今年も台風による大きな被害が全国で多数発生したことから、本市がさまざまな協定を締結している自治体に対し、下記の被災地支援を行いました。（11月12日現在）

問合せ先 危機管理室

【九州北部前線に伴う大雨】

- 佐賀県武雄市（ブルーシート提供）

【台風15号】

- 千葉県成田市（職員派遣）

【台風19号】

- 千葉県成田市（ブルーシート提供）
- 栃木県佐野市（タオル等提供・職員派遣）
- 福島県相馬市（ブルーシート等提供・給水支援）
- 宮城県白石市（土のう袋提供）
- 長野県佐久市（職員派遣）



▲相馬市での給水支援活動